第4回久留米オープンデータ活用推進研究会 議事録

日時:平成27年12月4日(金)9:00~11:00

場所: 久留米市庁舎 3 階 303 会議室

出席者:(Code for Kurume)深川会員、西村会員

(久留米 ICT 組合)中村副会長、外山会員、安河内会員、齋藤会員、森田会員、 権藤会員、田中会員、中川会員、浦野会員、時里会員

(高等教育機関)原田会長、山田会員、小路口会員、中嶌会員、黒木会員

(久留米市)星野会員、田中会員、千代島会員

事務局:市川、森田、近藤、中村(貴)

議事次第

- 1.会員団体からの報告
- 2.MICE アプリ(仮称)の検討について
- 3.オープンデータ活用に関する意見交換
- 4. その他

議事要旨

1.会員団体からの報告

(1)久留米市

久留米市からは、データの公開、データの利活用、BODIK との連携等について報告。

(2) 久留米 ICT 組合

久留米 ICT 組合からは、組合会、アプリ開発検討部会について報告。

(3) Code for Kurume

Code for Kurume からは、第1回アイデアソン、Code for Japan サミットへの参加、5374 アプリ等について報告。

(4)高等教育機関

高等教育機関からは、アイデアソンの共同実施、オンラインでのハッカソンについて 報告。

(質 疑)

会員 久留米市域の小学校区・中学校区のデータ公開ができないか検討いただきたい。

2.MICE アプリ(仮称)の検討について

(質 疑)

- 会員 プラットフォームとして整備し、久留米市から新しくオープンデータが出された 場合に対応できるようにできることも想定している。
- 会長 MICE アプリについては、これまでの検討を反映していただきたい。今後必要な 場合は、メール等にて直接意見を述べていただきたい。
- 3.オープンデータ活用に関する意見交換
- (1)くるめ健康づくり応援店事業について 担当課より説明。

(質 疑)

- 会員 アイデアソンで、似たようなアイデアが出た。ゲーム性を持たせて継続させると おもしろいのでは。ただ、アプリを作成した場合、広報と継続性が課題となる。
- 会長 ガイドブックはどこで配布しているか。
- 会員 基本的には窓口で配布している。あるいは、農業祭り等のイベントで配布している。
- 会長 病院に置いているか。
- 会員 今のところ置いていない。
- 会員 データは1つだけではなく、組み合わせが必要。健康づくりとして、他の情報も 公開するとよいのでは。
- 会員 東京オリンピック等もあるので、外国の食文化を意識したカテゴリ分けをするの もいいのではないか。
- 会員 宗教等で食べられないものもあるので、そのデータも公開できれば、特徴的なものが出来るかもしれない。
- 会員 メニューは登録制か。
- 会員 一定の要件を満たしたものをおすすめメニューとして登録している。
- 会員 メニュー情報を提供してもらえれば、そのメニューから検索してお店を特定でき

る方法もできる。

会長 知名度があがれば、登録店も増えてくるのでは。

4. その他

(1)オープンデータデイについて

久留米市から提案。

(質 疑)

会長 主催は、研究会がいいだろう。

会員 オープンデータを広めるためのオープンデータサミットを企画してはどうか。それぞれの団体でできることを考えて、検討していきたい。

会員 防犯等にオープンデータを活用できないか。

会員 被害の状況をオープンデータ化すると、何かしら役立つものができないか。

会員 街灯の情報等をデータとして出せないか。ただし、あまり出すと逆に利用されて しまうので、注意喚起をうまくすることが必要である。

会員 安心 110 番の旗が立っている場所の情報等は出せないか。

会員 通学路の事故情報等もあれば、より使い道が広がる。市でも検討していきたい。